

第9回 技術フォーラム

主催：先端エネルギー変換工学寄付研究部門(AECE)

共催：エネルギー工学連携研究センター(CEE)

エネルギー・資源フロンティアセンター(FRCER)

日本のエネルギーの50年と今後 ---過去の経験に学び確かな未来を---

2011年3月11日の東日本大震災以降、日本のエネルギー情勢は大きく変化し、また原子力の再稼働問題などもありエネルギー政策は白紙に戻って検討することになっています。自給率の低い日本では、いかにしてエネルギーや資源を確保し、国民の生活基盤や国の安全保障をゆるぎないものにするかが重要です。今ほど過去の経験に学び、確かな未来を構築することが求められている時はありません。エネルギー全般、石油、天然ガス、石炭について日本を代表する講師が講演致します。

日時：平成25年5月17日（金） 13:00~18:20

（受付開始12:15）

会場：東京大学生産技術研究所

コンベンションホール

（東京大学駒場Ⅱキャンパス、An棟2階）

交通：小田急線/千代田線

東北沢駅より徒歩7分

代々木上原駅より徒歩12分

京王井の頭線

駒場東大前駅より徒歩10分

参加費：無料

講演資料集代：3000円

お問い合わせ・お申し込み

東京大学生産技術研究所

先端エネルギー変換工学寄付研究部門

（エネルギー工学連携研究センター）

金子研究室 坂口研究員

TEL: 03-5452-6850

FAX: 03-5452-6849

Email: aece@iis.u-tokyo.ac.jp

参加申込：下記金子研究室ホームページより

お申し込み下さい

<http://www.kaneko-lab.iis.u-tokyo.ac.jp>

定員：先着 250名

（定員になり次第申込締切）

プログラム

- ・ 13:00-13:10 開会のあいさつ
東京大学エネルギー工学連携研究センター長・教授 鹿園 直毅
- ・ 13:10-14:10 日本の石油エネルギー資源の50年
東京大学名誉教授 藤田 和男
- ・ 14:10-15:10 日本の天然ガス資源・LNGの50年
東京ガス株式会社常務執行役員・エネルギー生産本部長 救仁郷 豊
---（休憩）---
- ・ 15:30-16:20 [基調講演] 日本のエネルギー政策の50年
（一財）国際経済交流財団会長 日下 一正
- ・ 16:20-17:20 貯留層工学からみたシェールガス革命
東京大学大学院工学系研究科教授 佐藤 光三
- ・ 17:20-18:20 石炭と日本の将来
東京大学生産技術研究所特任教授 金子 祥三
- ・ 閉会のあいさつ

[注]講演題目と内容に一部変更の可能性を御了解下さい

AECE

東京大学

先端エネルギー変換工学寄付研究部門

Advanced Energy Conversion Engineering